

霧島市の福山高校に勤務する事務職員の岩切隆宏さん(43)が、同市福山地区の風景画を描き、PRに一役買っている。水彩色鉛筆で仕上げた作品を校内に展示しているほか、地域住民らにもプレゼントし、広く喜ばれている。

同校に勤務して6年目。これまで校章だった学校要覧の表紙を「温かみのあるものにしたい」と、遠藤武夫校長(57)から相談を受けたのがきっかけで描き始

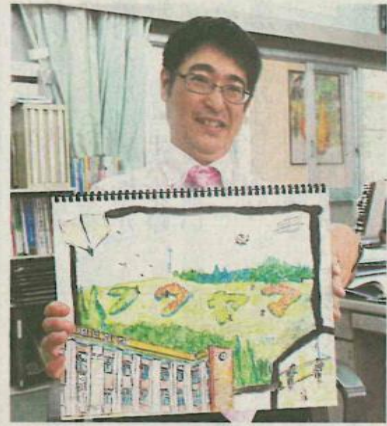
福山高職員・岩切さん

## 「フクヤマ」を 風景画でPR

めた。絵を学んだ経験はないが、昨年度から学校要覧のイラストを手掛けている。

本年度は、福山地区の象徴でもある惣陣が丘の花文字「フクヤマ」を描き、5月の連休中に仕上げた。岩切さんは「住民にも喜んでもらえて自信になった。今後も福山地区のさまざまな風景を切り取り、『百景』の完成を目標にしたい」と意気込んでいる。

(山下翔吾)



福山地区の風景画を描く岩切隆宏さん  
霧島市の福山高校